

随意契約結果書

物品等の名称及び数量	令和5年度避難促進と流域治水のための防災Go!の開発に関する研究委託
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 熊本河川国道事務所長 三保木 悦幸 熊本県熊本市東区西原1丁目12番1号
契約締結日	令和5年5月1日
契約の相手方の氏名及び住所	福岡工業大学 総合研究機構機構長 倪 宝栄 福岡県福岡市東区和白東3-30-1
契約金額 (消費税及び地方消費税含む)	¥2,963,000-
予定価格 (消費税及び地方消費税含む)	¥-
随意契約によることとした理由	別紙のとおり
備考	

随意契約理由書

件 名：令和5年度 避難促進と流域治水のための防災Go！の開発に関する研究委託

契約の相手方：福岡県福岡市東区和白東3-30-1
福岡工業大学 契約責任者
総合研究機構 機構長 俣 宝栄

随意契約とする理由

近年発生している豪雨災害において、地域住民の避難遅れが問題となっているが、緑川流域においても流域との関わり希薄化による川への関心低下や、近年大規模な洪水を経験していないこと等を要因とした住民の水防災意識の低下が大きな課題となっている。

本委託は、流域住民等の水防災意識の向上を目指し、令和元年度から令和3年度までに実施した「避難促進のための防災Go！プロトタイプの開発に関する研究委託」の成果に、避難誘導にも資する歴史的建造物等地域のランドマークとなる情報の追加及び避難の実効性が確認できる防災訓練機能の追加等を行い、アプリの更新を行うものである。

本委託の機能を追加することで、防災がより身近なものとなり水防災意識の向上につながり、全員参加の流域治水にも期待出来るとともに、水防災意識の希薄や水害の記憶や文化の風化、共助の意識向上にも繋がる事が期待出来る。

本委託研究は、国土交通省が研究開発の公募を行い、同水管理・国土保全局及び国土技術政策総合研究所に設置された学識経験者等からなる河川技術評価委員会地域課題評価分科会による継続課題の採択審査を経て令和3年度継続課題として採択されたものである。なお、審査基準、選定結果等については、国土交通省水管理・国土保全局のホームページ等において詳細に公表されている。

よって、本委託は、審議会等により委託先が決定されたものとの委託契約に該当するので、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令102条の4第3項の規定により、随意契約するものである。

(随意契約理由書作成者)

熊本河川国道事務所 流域治水課長